

川西市上下水道事業におけるウォーターPPP導入検討に関するサウンディング調査説明会

質疑応答一覧

番号	質問	回答
1	(維持管理と更新の一体マネジメントについて)「更新支援型」と「更新実施型」のどちらを実施する予定でしょうか？現時点での考えをお聞かせください。	現時点では決定しておりません。 アンケート調査の結果を参考に検討いたします。
2	新下水道ビジョンの71ページに管渠改善率が記載ありますが、それを実現するために同40ページにある最近の実施設計等での更新工事が計画されているものと拝察します。具体的な設計内容で包括委託の工事量を類推できるような資料開示を希望します。	ウォーターPPPの導入を目指している令和10年度以降の污水管渠改築延長は令和8年度に発注予定である「実施方針見直し及び修繕・改築策定業務」(第3期)で見通しが立つ予定です。 参考ですが、ストックマネジメント計画(第1期)点検・調査の結果、改築する必要のある管渠の延長は約10.5kmでした。現在、第2期では5年間で約10.5kmを改築する計画です。 マンホールポンプにおいては、ストックマネジメント計画(第2期)で、電気・機械設備の両方又はいずれかを毎年5～10箇所を改築する計画です。
3	・官民連携の方法 今後、ウォーターPPPの考えの元、民間と契約していく事になる場合、電気設備のみの発注・契約をお考えでしょうか？包括した契約になるのでしょうか？	ウォーターPPPを導入した場合、電気設備単独ではなく、ウォーターPPPの一部として包括的な契約を想定しております。 ただし、電気設備における更新工事や水道事業をウォーターPPPに含めるかはアンケート調査の結果を参考に検討いたします。
4	・上下水道連携 上記に併せて、弊社は、水道施設の電気設備において納入実績が多いのですが、水道施設と下水道施設の分離発注のお考えもあるのでしょうか？包括契約のお考えでしょうか？	現時点では上下一体で発注するかは決定しておりません。 アンケート調査の結果を参考に検討いたします。
5	・他の市区町村との連携 上記と関連して、他の市区町村との将来の連携はお考えでしょうか？	近隣市との広域連携も選択肢の一つとして考えております。アンケート調査の結果及び近隣市の動向を調査しながら検討いたします。